

出向く宮農レポート

瀬戸地域 アレッタ編



瀬戸地域担当
伊藤 昌孝

①三国山地域でアレッタ栽培を始めて2年目の鈴木れい子さん。畑では約600本を栽培しています。三国山の土壌は養分が豊富で土もふかふかです。



②今年はべと病が発生しましたが、現在は治まり生育も良好です。べと病は湿度が高い高温期に発生しやすいイメージがありますが、結露をおこし葉に水分が留まりやすい春先の冷涼期にも発生するためこれからの時期は注意が必要です。また、同時期から鳥害対策も必要なため、指導を行いました。



わき芽部分を収穫します

③頂花蕾を収穫した後はわき芽を3月中旬まで収穫します。今の時期は寒さの影響もありとても甘くなっています。また今年は昨年よりも収量が多く鈴木さんは「来年もアレッタを栽培したい」と話していました。

④ケールとブロッコリーから生まれたアレッタは、葉や茎、花蕾も食べられます。鈴木さんおすすめの食べ方はさっと茹でて醤油とかつおぶしをあえるだけ。アレッタが甘いので調味料はほとんど必要ありません。ぜひ一度お試しください！

● アレッタに使用できるべと病防除農薬

- ・Zボルドー
希釈倍率……500倍
※使用時期や使用回数の制限はありませんが、ラベルの注意事項をよく読み使用してください。
- ・ダコニール1000
希釈倍率……1000倍
収穫前日数……収穫60日
使用回数……3回まで

